

碧南高×九重味淋×いしかわ 共同開発

みりんの優しい甘さ とうふドーナツに

碧南高校（碧南市向陽町）総合ビジネス科の3年生が、老舗みりんメーカー「九重味淋」（同市浜寺町）、豆腐などの大豆加工品を手がける「おとうふ工房いしかわ」（高浜市豊田町）と共同開発した「とうふドーナツ うめえまる」が5日、発売された。同日に行われた同校の学校祭でも披露された。

（西山和宏）

粕に着目 「うめえまる」限定販売

同科では毎年、授業の一

で、いしかわの既存商品

みりん粕パウダーを使用し、優しい甘さを実現した。

環で地元企業とコラボした商品開発を行っている。今回は、生徒らが4月下旬に九重味淋の工場を見学した際、みりんの製造過程で生じる「みりん粕」に着目。新しいスイーツを目指す中

で、「とうふドーナツ」をベスに味付けを考えたとい

開発には同科3年生のうち9人が参加。それぞれがアイデアをプレゼンテーションして3案に絞り、7月に試食を行って商品化するものを決めた。形状、みりん粕の別名「こぼれ梅」に「つまい」をかけた「うめえまる」と命名。パッケージのデザインも考えた。

学校祭では教室にブースを設け、9人が売り子を担当。大柄根由奈さんは「粕の酒感を減らす点に苦労した」と振り返った。九重味淋の担当者も「みりんが和食以外にも使えると知つていただききっかけになれば」と喜んでいる。



上発売された「うめえまる」＝九重味淋提供
下学校祭でうめえまるを販売する総合ビジネ
スクの3年生ら＝碧南市向陽町の碧南高で

うめえまるは直徑7cm程度、45gで1個150円、3個入り400円。260個を限定販売する。九重味淋の直売店「石川八郎治商店」とネットショッピングで購入できる。（同店）